

テレワークの効果・効用(3)

モバイル勤務

ワーカー側の仕事と生活面

- (直行直帰制やグループウェアの導入などによる)
仕事の生産性・効率性の向上、通勤疲労の軽減
- **住む場所についての選択肢の拡大**
- (個人のワークスタイルに合わせた働き方の実現による)
ワーク・ライフ・バランスの実現

